

平成 27 年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市中村地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

- ・ 中村地区の人口は約 15,600 人、15 歳未満は約 1,400 人、65 歳以上は約 4,500 人で高齢化率は 28%です。総世帯数は約 8,700 世帯、一世帯あたりの平均人員は 1.81 となっています。
- ・ 住宅密集地が多く、地区の北部は首都高速狩場線が跨いでいる中村川に面し、南部は急勾配の坂が唐沢、平楽方面に広がっている高低差が激しい地域です。
- ・ 地区内には区民利用施設や福祉施設が多数点在していて、施設を利用した地域活動も活発に行われています。
- ・ 継続的課題は地域活動の担う後継者が少なく、現在の活動を継続させ、ネットワークを広げていくためには次代を担う人材の発掘が課題になっています。
- ・ 南区地域福祉 保健計画中村地区計画のスローガンは「小さな輪を、大きな輪へ！～つながりの輪を広げよう～」です。小さな活動も束ねれば大きな力になります。
- ・ 27 年度も中村地区社会福祉協議会の活動支援を通して地域福祉活動の輪を広げるよう継続して努めます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・ 市民利用施設として安全性の確保と、良好な機能の保持を目的として、建物・設備の適切な維持管理を行います。建物・設備の保守点検及び清掃はそれぞれ専門の管理保守業者に委託し、さらに設備総合巡視点検業者による月 1 回の点検を実施して安全を確認します。
- ・ 施設の運営に支障をきたさないように建築物や設備等の破損または汚損に対する予防保全に努め、破損または汚損を発見した際には、速やかに回復または保全する措置を行い、その結果を市及び区の関係機関へ速やかに報告します。

イ 効率的な運営への取組について

- ・ 各事業とも職員からの意見をもとに効率を高めるための問題を抽出し、必要に応じた改善を随時行いながら運営します。
- ・ 所内のパソコンをネットワークに組むことで、各職員への情報提供がスムーズに行えるように運営しています。
- ・ パソコン端末の使用を効率よく行うために複数名で共有して使用しています。
- ・ 事務所内に行動予定表を設置、職員の行動予定が一目でわかるようにし作業連携が効率よく確実に行えるようにします。

ウ 苦情受付体制について

- ・ 地域住民又は介護保険利用者方から業務遂行上の苦情があった場合は、真摯な態度で受け止め、誠意をもって対応する姿勢を職員一人ひとりに教育に努めます。
- ・ 苦情対応責任者と、各事業に苦情受付担当者を設置して公表しています。
苦情解決責任者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 所長：桑島 主税
地域活動交流受付担当者・・・・・・・・・・・・・・ コーディネーター：神谷 由美子
地域包括支援センター受付担当者・・・・・・・・・・ 主任ケアマネジャー：田村 嘉之
居宅介護支援事業受付担当者・・・・・・・・・・・・ 管理者：寅田 真生
通所介護サービス受付担当者・・・・・・・・・・・・ 管理者：横山 太一
認知症対応型通所介護サービス受付担当者・・・・・・・・・・・・ 管理者：山本 聡子
- ・ 苦情内容は記録として残し原因追求を図ることで、今後の対策を検討します。
- ・ 重要課題については法人として設置している第三者委員会に連絡・相談の上、適切な対応・解決に結び付けられるように取り計らいます。
- ・ 地域利用者からの苦情やニーズ把握のため館内にご意見箱を設置しています。いただいたご意見の内容や解決策は広報紙等を利用して発表します。

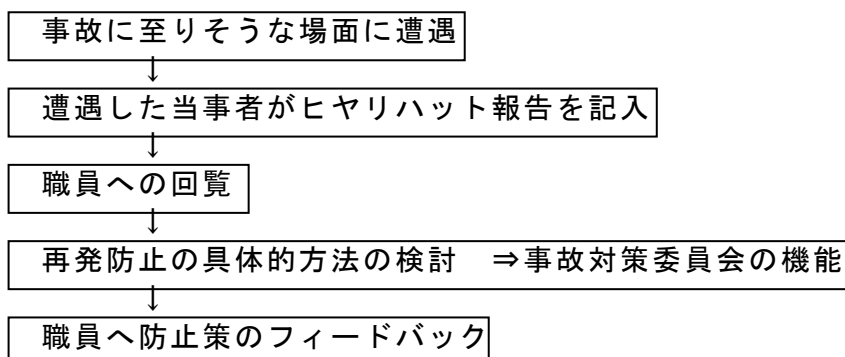
エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 防犯対策及び防災対策のマニュアルを基に職員の指導を行い、大規模な事故や災害等の緊急事態が発生した場合は、速やかに必要な措置を講じるとともに関係者等に対して緊急事態発生旨を通報します。
- ・ 近隣の八幡町交番、南警察署生活安全課と連携して不審者の来所等に対応できる体制を整えています。
- ・ AED 機器を設置して職員研修を行うことで、救急時によりの確な対応が出来るように常に備えています。

オ 事故防止への取組について

- ・ 事故防止に関しては指定管理者受託法人内に事故対策委員会を設置しこれに取り組みます。また、サービス提供時に発生したヒヤリハットは下記のチャートの順にそのすべてを検討し、事故防止に関する重要な情報として活用しています。

* ヒヤリハット報告（インシデント報告）の活用サイクル



* 業務遂行時にヒヤリハット行為に敏感になり、多くの報告を提出することによって事故を未然に防ぐよう体制を整えています。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 年度当初に個人情報の取り扱いのルールについての研修を行います。
- ・ 個人ファイル等、個人を特定できる情報及び家族等特定の個人を識別できる書類は事業所内の施錠できる場所に保管して管理します。施錠管理については部門毎に責任者と所長が鍵を所持します。
- ・ 個人ファイル等の個人情報は、直接担当者以外は許可を得ての閲覧とします。
- ・ 事業所外への持ち出しは原則禁止し、担当者会議等で持ち出さなければならない場合は所長または事業管理者の許可を得てから持ち出すこととしています。
- ・ 個人情報記載文書のFAX送信、郵送時には個人情報部分をマスキングする等の注意を払います。また、デイサービスの連絡帳等のやり取りは複数の職員による点検を行い渡し相違が無い様にいたします。
- ・ 保存期間を過ぎた個人情報は法人の定める規程により適正に処分します。
- ・ 業務に使用するパソコン及び周辺機器に関しては指定管理者受託法人のパソコン使用規定に基づき個人情報漏洩事故防止していきます。

キ 情報公開への取組について

- ・ 利用者本人又は契約書代理人より個人情報の開示、訂正等の申し出がある場合は法人規程に則り情報開示又は訂正の手続きを行います。
- ・ 事業計画及び事業報告の冊子を館内の情報ラウンジに閲覧できる状態で配置して施設の運営状況を公開していきます。
- ・ 介護サービス情報公表制度を活用して積極的に事業内容の公開に努めます。
 - * 介護サービス情報公開制度：平成25年度内（調査機関からの公表待ち）
対象…居宅介護支援事業と通所介護サービスの介護保険事業。

ク 環境等への配慮及び取組について

- ・ 過剰な電力消費を抑制するため、昨年度に引き続き、共用部分の照明の半減、施設ライトアップの短縮、エアコン設定温度を確認できるように各所に温度計を設置して節電に努めます。
- ・ 人口密度が高く、道路幅の狭い地域なので、職員の訪問には自動車よりも徒歩や電動自転車を使用しています。
- ・ ゴミ出しの分別を徹底することにより、ゴミの減量とリサイクルに取り組みました。
- ・ 事務所内のデスクの使用方法を一部フリーアドレスとすることで内部資料の共有パソコンの共有、書類の削減を推進します。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 : 常勤 1 名 (地域包括支援センター主任介護専門員を兼務)
計画作成担当者 : 常勤 5 名 (地域包括支援センター
経験ある看護師との兼務 1 名
社会福祉士との兼務 1 名
専任の計画作成担当者 1 名
居宅介護支援事業所の介護支援専門員との兼務 1 名)
事務職員 : 常勤 1 名 (居宅介護支援事業、通所介護事業との兼務 1 名)

《目標》

介護保険法等の関係法令等に従い、当該担当地域内に居住する利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な介護予防サービスが適切に利用できるよう、利用者の選択に基づいて介護予防サービス支援計画書（以下介護予防ケアプランという）を作成するとともに、当該計画に基づいて適切な介護予防サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者及び関係機関等との連絡調整その他の便宜を提供します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●介護予防プラン作成担当者が通常のサービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費（実費）の支払いが必要となります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

利用者の状態や要望によっては、規定された回数以上の訪問や担当者会議を実施して、利用者の家族と定期的に連絡を取り利用者の状態を適宜把握していきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
136	137	137	138	138	139
10月	11月	12月	1月	2月	3月
139	140	141	141	142	143

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者：常勤 1 名（介護支援専門員を兼務）

介護支援専門員：常勤 6 名（専従 5 名、管理者兼務 1 名）

《目標》

介護保険法等の関係法令に従い、利用者に対し、可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むために必要な居宅サービスを適切に利用できるよう、利用者の選択に基づいて居宅サービス計画（ケアプラン）を作成します。

また、作成した計画に基づいて適切な居宅サービスの提供が確保されるよう、サービス事業者等との連絡調整を行ないます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

ケアマネジャーが通常のサービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その交通費（実費）の支払いが必要となります

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ①常勤の主任介護支援専門員が配置されている。
- ②常勤かつ専従の介護支援専門員を 3 名以上配置。
- ③利用者に関する情報又はサービス提供に当たっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を定期的で開催。
- ④24 時間連絡体制を確保し、かつ、必要に応じて利用者等の相談に対応する体制を確保している。
- ⑤運営基準減算又は特定事業所集中減算の適用を受けていない。
- ⑥介護支援専門員 1 人当たりの平均利用者数が 40 人未満。
- ⑦法定研修等における実習受入事業所となるなど人材育成への協力体制の整備（※平成 28 年度の介護支援専門員実務研修受講試験の合格発表の日から適用）《

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
222 / 45	222 / 45	222 / 45	222 / 45	222 / 45	222 / 45
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
222 / 45	222 / 45	222 / 45	222 / 45	222 / 45	222 / 45

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

介護保険法等の関係法令に従い、利用者に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるようにサービスを提供します。

- 健康チェックサービス ●送迎サービス ●送迎介助サービス
- 機能訓練サービス ●排泄介助サービス ●入浴サービス ●入浴介助サービス
- 食事サービス ●食事介助サービス

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1）	674円
（要介護2）	796円
（要介護3）	921円
（要介護4）	1,048円
（要介護5）	1,174円

- 食費負担 750円
- 入浴介助加算 54円
- サービス提供体制強化加算 I 13円 II 7円（I、II いずれかを加算）
- 個別機能訓練加算 I 50円
- 中重度者ケア加算 45円
- 介護職員処遇改善加算 I ご利用者負担合計金額の4.0%
- 一部行事費及び教養娯楽費 実費負担
- 交通費（通常サービス提供地域以外でサービスを利用した場合）
1キロにつき50円

《事業実施日数》 週 7日

《提供時間》 9:35~16:35

《職員体制》

- 管 理 者：常勤1名
- 生活相談員：常勤3名
- 看 護 職員：常勤3名（機能訓練指導員を兼務）
- 介 護 職員：常勤12名、非常勤2名
- 事 務 職員：常勤1名（居宅介護支援事業、介護予防支援事業との兼務）

《目標》

ご利用される皆様の身体機能の維持向上と心身のケアを目標にサービスを提供してまいります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・サービスのプログラムを向上させるために、外部研修や内部研修、職員による勉強会等を実施しています。
- ・利用者や家族に対してアンケートを実施して課題を抽出し、サービス内容を改善しています

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1047	1081	1047	1081	1081	1047
10月	11月	12月	1月	2月	3月
1081	1017	1017	1047	1011	1081

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

介護保険法等の関係法令に従い、利用者に対し可能な限り居宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるようにサービスを提供します。

- 健康チェックサービス ●送迎サービス ●送迎介助サービス
- 機能訓練サービス ●入浴サービス ●食事サービス

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分（1ヶ月につき）
 - （要支援1） 1,766円
 - （要支援2） 3,621円
- サービス提供体制強化加算Ⅰ（要支援1）52円（Ⅰを加算）
- サービス提供体制強化加算Ⅰ（要支援2）103円（Ⅰを加算）
- 食費負担（1回利用ごとに） 750円
- 介護職員処遇改善加算Ⅰ ご利用者負担合計金額の4.0%
- 一部行事費及び教養娯楽費 実費負担
- 交通費（通常サービス提供地域以外でサービスを利用した場合）
1キロにつき50円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:35～16:35

《職員体制》

- 管 理 者：常勤1名
- 生活相談員：常勤3名
- 看 護 職員：常勤3名（機能訓練指導員を兼務）
- 介 護 職員：常勤12名、非常勤2名
- 事 務 職員：常勤1名（居宅介護支援事業、介護予防支援事業との兼務）

《目標》

ご利用される皆様の生活状況が、現状より低下しないように支援することで介護を必要としない健康的な在宅生活が継続できることを目標に、サービスを提供します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・サービスのプログラムを向上させるために、外部研修や内部研修、職員による勉強会等を実施しています。
- ・利用者や家族に対してアンケートを実施して課題を抽出し、サービス内容を改善しています

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
116	120	116	120	120	116
10月	11月	12月	1月	2月	3月
120	113	113	116	112	120

● 地域密着 認知症対応通所介護事業

《提供するサービス内容》

介護保険法等に従い、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るように、認知症対応施設としてサービスを提供します。

- 健康チェックサービス ●送迎サービス ●送迎介助サービス
- 入浴サービス ●入浴介助サービス ●食事サービス ●食事介助サービス
- 機能訓練サービス ●排泄介助サービス ●アクティビティの提供

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

- (要介護1) 1,072円
- (要介護2) 1,188円
- (要介護3) 1,305円
- (要介護4) 1,422円
- (要介護5) 1,539円
- 食費負担 750円
- 入浴介助加算 55円
- サービス提供体制強化加算 I 13円 (Iを加算)
- 介護職員処遇改善加算 I ご利用者負担合計金額の6.8%
- 一部行事費及び教養娯楽費 実費負担
- 交通費 (通常サービス提供地域以外でサービスを利用した場合)
1キロにつき50円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:35 ~ 16:35 (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

- 管理者：常勤1名
- 生活相談員：常勤3名
- 機能訓練指導員：常勤3名 (DSI兼務)
- 介護職員：常勤3名・非常勤2名

《目標》

自立した生活が少しでも継続できるようにご利用者の心身状況の維持向上を目指すとともに、家族の介護負担の軽減を考慮したサービスの提供を行ないます。

《その他(特徴的な取組、PR等)》

- ・季節感を感じられるような行事・レクリエーションの提供を行ないます。
- ・少人数制による本人の特技や趣味を活かした活動を支援します。

《提供するサービス内容》

介護保険法等に従い、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るように、認知症対応施設としてサービスを提供します。

《利用者目標(延べ人数)》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
276	285	275	285	285	276
10月	11月	12月	1月	2月	3月
285	276	275	275	267	285

● 介護予防認知症対応型 通所介護事業

《提供するサービス内容》

介護保険法等に従い、その有する能力に応じて、自立した日常生活を営むことが出来るように、認知症対応施設としてサービスを提供します。

- 健康チェックサービス ●送迎サービス ●送迎介助サービス
- 機能訓練サービス ●入浴サービス ●食事サービス ●アクティビティ

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 927円
 - （要支援2） 1,036円
- 食費負担 750円
- サービス提供体制強化加算Ⅰ 13円 （Ⅰを加算）
- 一部行事費及び教養娯楽費 実費負担
- 処遇改善加算Ⅰ ご利用者負担合計金額の6.8%
- 交通費（通常サービス提供地域以外でサービスを利用した場合）
1キロにつき50円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 9:35 ~ 16:35（半角で入力 例9:00~15:00）

《職員体制》

- 管理者：常勤1名
- 生活相談員：常勤3名
- 機能訓練指導員：常勤3名（DSⅠ兼務）
- 介護職員：常勤3名・非常勤2名

《目標》

ご利用者の心身の安定を図るように支援をして、認知症の進行を遅らせるサービス提供を行いません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・季節感を感じられるような行事・レクリエーションの提供を行いません。
- ・少人数制による本人の特技や趣味を活かした活動を支援します。

4月	5月	6月	7月	8月	9月
0	0	0	0	0	0
10月	11月	12月	1月	2月	3月
0	0	0	0	0	0

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・子ども・障害分野への対応）

- ・ 高齢、障害、子育ての各分野の相談に対応できるように各種制度の仕組みを把握して職員が窓口対応を円滑に出来るようにマニュアルを整備して対応します。
- ・ 地域活動交流では、サークル活動団体支援や引きこもり防止、交流の場の提供など的高齢者支援事業や障がい児余暇支援事業などの事業実施において、ケアプラザが相談できる機関であることを広く地域に伝えます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ・ 地域活動交流が把握する情報や地域ニーズを地域包括3職種と共有し4職種として協働するため月1回の定例会および状況に応じて随時意見交換の行える環境を整えます。
- ・ 地域包括3職種の専門性と、地域活動交流の地域情報やつなぐ力とともに地域の生活者の視点を取り入れた自主事業を企画して支援します。
- ・ 高齢者サロンの立ち上げや支援を強化します。
- ・ 老人クラブや友愛訪問委員会の状況を共有します。

3 職員体制・育成

- ・ 所長、地域包括三職種、コーディネーターの常勤職員の欠員が発生しないように適切に配置します。
26年度は地域包括支援センターの保健師職に3か月間の欠員がありました。今後欠員が出ないよう法人内の人事管理も含め、不測の事態においても、人員配置に支障がないよう人事体制を整えるよう努めます。
- ・ 法人本部主催で毎年1回、研究発表大会を開催して日常業務の成果を、報告発表する機会を設け職員の育成を進めます。
- ・ 法人本部人事部と連携して。管理者・中堅職員・初任者に分けて職務研修を実施します。
- ・ 日常的恒常的な育成については各部門が協力し指導を行います。
具体的には始業時前後に10分程度のショートミーティングの形態で実施していきます。
- ・ 随時必要な研修には職員を参加させるよう配慮します。

4 地域福祉のネットワーク構築

- ・中村地区福祉保健計画第3期の策定年度であることから、様々な福祉保健団体や地域の活動団体が集まる機会が多い年度です。地域の現状や課題を検討する機会を通じて福祉のネットワークを強化するチャンスととらえ支援します。
- ・地区民生児童委員会、保健活動推進委員会、地区社会福祉協議会、連合町内会等の定例会や総会に出席しネットワークの構築へ向けて支援を行います。
- ・地域活動ホームが主となり中村地区・浦舟地区の学校、福祉関連施設、南区社協が実行委員となる、フェスタの委員として関係機関のネットワークづくりを支援します。
- ・地区社会福祉協議会の事業である中村地区施設及び教育機関連絡会や地域活動ホームを事務局として、地区センター、教育機関、高齢者施設、障がい者施設、ボランティア団体、関連ケアプラザが共催する行事を通じネットワークを強化します。

5 区行政との協働

- ・南区地域福祉保健計画第3期中村地区別計画策定への支援とともに地域主体で計画運営ができるように区行政機関と連携して支援します。
- ・高齢者支援、障がい児者支援、子育て支援に関する事業を進める際には南福祉保健センター関係所管と連携し情報を共有しながら実施します。
- ・区、区社協との定例会で情報共有し地域のニーズや課題解決の支援を行います。
- ・保健活動推進委員の活動である、地域住民を対象とした健康診断の協力を行い、一次予防の啓発に努めます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・毎月1回広報紙及びホームページ、南区子育てカレンダーの更新を行います。
- ・中村地区の福祉保健団体（地区社協、連合町内会地区民児協、地区保健活動推進委員会食生活等改善委員、青少年指導委員、スポーツ推進委員、老人クラブ、婦人部、友愛活動、子供会、高齢者サロン子育てサロン）に出席し活動状況を把握するとともに必要な情報を提供します。
- ・南区、南区社協からの情報を提供し、地域状況を報告します。
- ・中村地域ケアプラザで活動する登録団体の定例連絡会を年2回以上開催します。
- ・多種自主事業を実施し地域の情報収集提供の場とします。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・登録団体が公平により多く活動できるように部屋利用に際しては話し合いながら利用日を決定します。
- ・地域交流室の利用方法、部屋の空き情報を掲示し利用しやすい環境を整えます。
- ・地域内及び近隣の福祉施設、教育機関、高齢者サロンなどのボランティアニーズを収集しマッチングした個人団体の活動を支援します。
- ・中村地域ケアプラザの登録団体および個人にボランティア登録を勧めます。
- ・いきいきポイントの講習会をケアプラで行いボランティアの啓発活動を行います。

3 自主企画事業

- ・高齢者の参加しやすい介護予防事業を多く企画します。
- ・子育て支援事業として保護者のニーズをリサーチしながら現状に即した事業を検討して行きます。
- ・障がい児余暇支援事業として保護者の意見や社会環境を見極めながら事業を進めます。
- ・外国人の多く居住する地域として交流の機会を持てる事業を企画します
- ・地域のニーズ、課題及び地区別福祉保健計画に基づいた自主事業を企画し、実施結果を精査し地域の課題解決につなげます。
- ・自主事業実施については目的・目標（数値、目指す成果）を明確にし、実施後は参加者アンケート結果を精査し、自己評価を行います。
- ・実施結果は区、区社協、関係機関に報告し共有し次の事業に反映させます。
- ・施設内だけでなく、出前講座を町内会館や集会場で実施し参加しやすい環境を整えます。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ちょっとボランティアグループの立ち上げ事業通じてボランティア育成事業を開催します。
- ・認知症サポーター養成講座や、障がいについて学ぶ会を町内会や福祉活動団体に受講支援を行います。
- ・団体及び個人のケアプラザ利用者にボランティア登録を促します。
- ・ヨコハマいきいきポイント受け入れ施設として高齢者ボランティアの活動支援を行うとともにポイント取得の講座を開催し参加促進に努めます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ・高齢者に関するさまざまな相談を受けとめ、相談内容を的確に把握して対応していきます。
- ・相談内容に応じて適切な情報を提供し関係機関や制度、事業等に繋いでいきます。
- ・必要に応じて継続的にフォローしていく体制を作り展開して行きます。
- ・高齢、障害、子育ての各分野の相談に対応できるように各種制度の仕組みを把握して、職員が一律に窓口対応を出来るようにマニュアルを整備します。

地域包括支援ネットワークの構築

- ・地域交流活動事業と連携して町内会館や集合住宅集会所等を活用して地域サロンを立ち上げ、地域の町内会役員、民生委員、友愛活動推進員の参加を促して生活圏域のネットワーク作りをすすめていきます。
- ・中村地区社会福祉協議会が開催する「中村地区福祉関係機関・団体（教育機関を含む）との連絡会」に参加して、中村地区圏域内の施設ネットワークの構築を進めます。
- ・地域ケア会議の開催を推進し、地域内のネットワーク作りのツールとして活用して行きます。

実態把握

- ・行政資料等の各種統計資料から圏域情報を収集して地域の実態把握をすすめます。
- ・相談や関係機関からの情報収集などにより、高齢者の個別ニーズや圏域のニーズ、インフォーマルサービス等の実体を把握して行きます。
- ・地域ケア会議を活用して地域の問題点及びニーズの抽出と把握に努めます。

2 権利擁護

権利擁護

- ・成年後見制度をはじめ、権利擁護事業や消費者保護など関連する法制度を理解し、それに基づく相談への的確な見立てにより、区役所・区社協等担当部署へつなぐ等適切な支援を行って行きます。
- ・成年後見制度等の普及啓発に取り組んで行きます。
- ・親族申立支援にあたり第三者後見人や家裁への手続きが必要な場合には適切な助言をします。

高齢者虐待

- ・横浜市高齢者虐待防止事業指針に基づいた対応をすすめます。
- ・虐待事例に対し、区と支援の方向性を共有し、区との役割分担に基づいた対応をし、適切な支援を行えるよう努めます。
- ・虐待事例情報に関しては、速やかに行政機関に報告し、迅速な対応を行います。

認知症

- ・認知症の正しい理解の促進のため、認知症サポーター養成講座や講演会の開催を行います。
- ・認知症の人と家族が安心して暮らせるように家族会等を開催してネットワークの構築に努めます。
特に地域の若い世代へ認知症を理解してもらうための取り組みとして小学校、中学校向けの認知症キッズサポーター養成講座と、地域へ広く認知症や区の取り組みを知ってもらう啓発啓蒙事業として、レインボーフェスタでのパネル展示等を地域交流と連携して行っていきます。
- ・中村地区で認知症キャラバンメイトを養成、支援を続け、地域で認知症の方の理解と支援を担える中核となる人材を育てていきます。
- ・認知症の人とその家族が安心して地域で暮らしていけるように、介護者の集い等と連携して、いつでも相談できる場作りなどネットワークの構築に努めていきます。

3 介護予防マネジメント

二次予防対象者把握

- ・高台のエリアの二次予防把握を行えるよう、カサ・デ・サンタマリアで、区版のお元気で21健診を実施します。
- ・介護予防プログラムへ具体的につながるよう、包括版お元気で21健診を実施します。
- ・二次予防対象者のプログラム未利用者に対するフォローアップを行います。

介護予防ケアマネジメント力

- ・二次予防事業対象者・要支援者の主体性・意欲を引き出し、目標志向型の介護予防ケアマネジメントをすすめていきます。
- ・予防プランの委託を行う場合はケアマネジャーと連携し、適切なケアマネジメントが出来るよう支援します。
- ・包括エリア内やブロック毎での介護予防支援業務に関する研修会等を実施します。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・地域ケア会議等を活用し、中村地区の民生児童委員等とケアマネジャーとの情報共有・意見交換ができるようにします。
- ・民生委員・児童委員協議会、自治会・町内会、地区社協等の集まりに参加し、情報共有・交換ができるようにします。
- ・サイボウズ LIVE を活用し、エリア内外のケアマネジャー、事業所、医療機関等との情報共有を推進します。

医療・介護の連携推進支援

- ・地域住民・エリア内外のケアマネジャーを対象として在宅での看取りをテーマとした講演会を開催します。
- ・南区内の地域包括支援センター合同で、ケアマネジャーを対象とした医療に関する勉強会を開催します。
- ・地域ケア会議に医療職を招き、地域レベルでの医療職と介護職、地域住民との関係づくりを推進します。
- ・南区在宅療養ネットワーク会および在宅医療相談室の運営に協力し、医療職・介護職の連携支援を行います。

ケアマネジャー支援

- ・サイボウズ LIVE、FAX等を活用し、ケアマネジャー向けの情報提供を行います。
- ・南区内の地域包括支援センター合同で、インシデントプロセス法を用いた事例検討会を開催してケアマネジャー支援をすすめていきます。
- ・南区から年1回、新人・就労予定ケアマネジャー募集を行い、区内包括で調整して各包括へ参加者を振り分けて研修等の支援を行ないます。
- ・担当エリア内で活動するケアマネジャーを対象にケアプランの確認・アドバイス等を行います。
- ・電話やメール、窓口によるケアマネジャーからの相談に応じます。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・地域ケア会議の開催を推進し、医療、介護等の多職種が協働して高齢者の個別課題の解決を図れるよう努めます。
- ・南区在宅療養ネットワーク会、在宅医療相談室を活用し、多職種間のスムーズな連携システム構築を進めます。

介護予防事業

介護予防事業

- ・老人会や、地域で行われている食事会に参加し、介護予防につながる情報の提供及び、活動の参加を行います。また、単に参加するだけでなく、参加者が主体的に介護予防に取り組めるような関わりを継続します。
- ・元気づくりステーション「きんようゆ」は、今年度自主活動移行期になります。区と連携し、具体的な介護予防の取り組みを提示し、参加者全員が主体的に活動できるよう働きかけを行います。
- ・元気づくりステーション「カサデはつらつ体操」は、今年度自主活動期になります。しかし、介護予防の取り組みに関しては、後方支援が必要な状況です。参加者が主

体的に活動できるような関わりを区と連携し行っていきます。

- ・既に主体的に活動しているグループと協力し、尿失禁予防講座を開催します。開催することで、グループの自主活動を促し、新たな参加者を募ることで、地域の中での介護予防の取り組みをひろげていきます。

その他

- ・第2期南区地域福祉保健計画中村地区計画も27年度で最終年となり、第3期の計画策定を視野に入れた振り返りと、第2期の活動を通して発生した問題の抽出を進め今後の取組に反映できるよう努めます。
中村地区社協の活動支援として、定期刊行物の作成編集印刷手配、中村地区ホームページの運営と製作の関わり内容の充実に貢献します。
地域の福祉保健関連施設と地域団体の連携強化にも取り組み連携できる地域づくりを推進して行くよう努めます。

平成27年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名：中村地域ケアプラザ

平成27年4月1日～平成28年3月31日
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	認知症対応型 通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	17,955	22,528	149	0	0	0	0	0
	介護保険収入	0	0	0	7,141	48,636	137,215	12,006	49,775
	その他	200	50	0	0	0	291	0	0
	その他の収入	200	50	0	0	0	291	0	0
	収入合計(A)	18,155	22,578	149	7,141	48,636	137,506	12,006	49,775
支出	人件費	12,807	22,688	0	975	36,735		95,622	31,874
	事務費	555	362	0	6	1,109		3,228	1,076
	事業費	754	765	149	0	381		11,612	3,871
	管理費	3,390	963	0	127	1,682		11,784	3,928
	その他	710	0	0	3,640	0		319	0
	その他の支出	0	0	0	0	0		319	0
	消費税	710	0	0	0	0		0	0
	委託料(予防プラン)	0	0	0	3,640	0		0	0
	支出合計(B)	18,216	24,778	149	4,748	39,907		122,565	40,749
	収支 (A)－(B)	△ 61	△ 2,200	0	2,393	8,729		26,947	9,026

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(1) 子育て支援 ぽっかぽか広場	<p>【目的】 子育て支援についてインフォーマルサービスや自助サークルの少ない地域であるための拠点づくり将来自主活動できるサークルづくり。</p> <p>【内容】 中村地区社会福祉協議会共催事業として実施する。地域で子育てしている養育者に対し保健活動推進委員や主任児童委員が相談にあたるなど集いの場を提供する。参加者同士が、育児や日常の話をしてリフレッシュできる場所となるように支援し仲間作りの場となるようにする。</p>	毎月1回 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(2) 子育て支援 公園支援者と公園で遊ぼう ふれんど	<p>【目的】 公園を会場として開催する子育て支援事業。外遊びを体験する支援事業。</p> <p>【内容】 中村地区の公園を会場として行う子育て支援事業。子育て支援者が子供と遊んだり、保護者、養育者に公園での遊びを指導する。また、子育てについての相談や、地域の子育てサークルの紹介をする。</p>	毎月1回 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(3) 子育て支援 へいらくひよこ 広場	<p>【目的】 子育て支援についてインフォーマルサービスや自助サークルの少ない地域であるための拠点づくり将来自主活動できるサークルづくり。</p> <p>【内容】 丘陵地の為、他の地区へ出かけることの不便な場所の為、地域内の町内会館を利用し開催する子育てサロン。中村地区社会福祉協議会共催で実施する。地域で子育てしている養育者に対し地域の担い手グループや主任児童員が相談にあたり、遊びの指導を行う。また、参加者同士が、育児や日常の話をしてリフレッシュできる場所となるように支援する。仲間作りの場となるようにする。</p>	毎月1回 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(4) 地域支援（放課後余暇支援事業 異世代、異文化、健全、障害児交流） なかむらアートクラブ	<p>【目的】 地域の子供たちの放課後余暇支援が目的。外国人教育生活相談所に通う子供たちや障がいのある子供もいっしょに集える場の提供。</p> <p>【内容】 担い手支援活動団体「アトラボオーバ」によるアート活動。作品となるものは展示して楽しむ。日ごろさまざまな違った環境にいる子供たちが同じ空間で遊ぶ場を提供する。</p>	毎月1回 計12回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(5) 障がい児余暇支援 ポップンハート	<p>【目的】 障害児の余暇支援事業をボランティアの協力で行うことで、障害者を地域で支える環境づくり。</p> <p>【内容】 ボランティア、地域住民の協力による学齢障がい児の余暇支援活動の実践。アートでさまざまな活動をする団体と企画、地域のボランティアとともに、作品を作ったり、簡単な料理やおやつ作りをする。 広報、経費、ボランティア募集はケアプラザが担当する。</p>	年7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(6) 子育て支援 親子食育講座	<p>【目的】 こどもの食生活について留意すべき点を学んでいく講座。</p> <p>【内容】 食育を学んだボランティアによる『食』についての講義と調理の実践。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(7) 子育て支援 夏休み子ども教室	<p>【目的】 就園児、小学生対象長期休暇余暇支援</p> <p>【内容】 手芸や料理を行ったり、陶芸を体験してもらう機会を提供し、地域活動やボランティア活動を知っていただく機会とする。</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(8) 子育て支援 冬休み子ども教室	<p>【目的】 就園児、小学生対象長期休暇余暇支援</p> <p>【内容】 手芸や料理を行ったり 陶芸を体験してもらう機会を提供し、地域活動やボランティア活動を知っていただく機会とする。</p>	年1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(9) 子育て支援 春休み子ども教室	<p>【目的】 就園児、小学生対象長期休暇余暇支援</p> <p>【内容】 手芸や料理を行ったり 陶芸を体験してもらう機会を提供し、地域活動やボランティア活動を知っていただく機会とする。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(10) 子育て支援 (仮称) 5丁目子育て広場	<p>【目的】 子育て支援についてインフォーマルサービスや自助サークルの少ない地域であるための拠点づくり将来自主活動できるサークルづくり。</p> <p>【内容】 地域で子育てしている養育者に対し南区子育て支援者や主任児童員が相談にあたり、遊びの指導、支援を行う。また、参加者同士が、育児や日常の話をしてリフレッシュできる場所となるように支援する。仲間作りの場となるようにする。</p>	毎月1回 計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(11) 異文化交流 料理と文化講座	<p>【目的】 地域に暮らす外国人との交流を深め、互いの文化を知り共に協力支援しあう関係作り。</p> <p>【内容】 その国の料理とともに歴史文化を学ぶ。交流のなかで違いや共通点を知り理解を深める。</p>	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(12) 障害者支援 料理講座	<p>【目的】 障害を持ちながら地域で暮らす障害者（おもに知的障害者の栄養指導等 食生活の改善。</p> <p>【内容】 出来合いのものや一種類の食品のみ接種する傾向がある対象者に簡単でバランスのとれた食事を指導する。一緒に調理、食事しながら行う。</p>	年1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(13) 地域支援 障害体験講座	<p>【目的】 障害者が地域の中で生活するため、障害について知っていただき理解、支援をしてもらえる環境を作る。</p> <p>【内容】 障害児の訓練会を主宰する親の有志が主催する「コクアの会」による障害理解のための啓発活動。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(14) 認知症サポーター養成講座	<p>【目的】 地域の住民や小中学校に通う生徒に向けて、認知症に対する正しい知識と認識を持っていただく。また認知症を発症しても暮らしていけるような地域の体制を作るための人材育成をする。</p> <p>【内容】 キャラバンメートの資格を持つ講師を招き、ビデオで事例を見た後に講師の話聞き質疑応答をする。</p>	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(15) 中村地区 社会福祉協議会 主催 「健康と福祉 七夕フェスタ」	<p>【目的】 地区社会福祉協議会が主催となり、横浜市地域福祉保健計画中村地区計画の実践事業の支援。</p> <p>【内容】 中村地区社会福祉協議会が主体となる「なかむらふるさとづくり実行委員会が主催して行う健康と福祉フェスタ。中村地域ケアプラザの登録団体や地域住民によって企画運営をする。中村地区をふるさとにしようという目的。地域の子供たちが楽しく交流できるコーナーや各種模擬店を設け活動団体の活動発表を行う。包括支援センターによる健康測定コーナーも開設。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(16) 地域支援 健康と福祉 中村ケアプラザ 祭り	<p>【目的】 横浜市地域福祉保健計画中村地区計画の実践事業。</p> <p>【内容】 健康と福祉フェスタ。中村地域ケアプラザの登録団体や地域住民によって企画運営をする。包括支援センターによる健康測定コーナー、食生活改善等委員会、地区社会福祉協議会共催で行う。</p>	2月 1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(33) お茶飲みサロン 三丁目 ほっとやすらぎ 会	<p>【目的】 高齢者住宅に住んでいる居住者の交流の場を提供し、顔の見える関係を作るきっかけの場とする。また健康についての話しや地域の情報を伝える場とする。</p> <p>【内容】 地区の民生児童委員や友愛訪訪問委員の協力をいただきながら、お茶のみサロンを行う。自己紹介や近況報告、簡単な体操などを行う。</p>	5月～3月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(34) お茶飲みサロン ハイマート はばたき会	<p>【目的】 高齢者の引きこもり防止と仲間作りの場の提供</p> <p>【内容】 地区の民生児童委員や友愛訪訪問委員の協力をいただきながら、お茶のみサロンを行う。自己紹介や近況報告、簡単な体操などを行う。地域の住民の運営で行えるような支援をする。(山谷ハイマートで開催)</p>	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(35) 高齢者支援 唐沢はつらつ体 操教室	<p>【目的】 丘陵地域で、外出しにくい環境の高齢者の為の引きこもり防止と交流の場の提供</p> <p>【内容】 転倒骨折予防体操をレクリエーション体操と組み合わせておこなうプログラム。定期的に保健師や看護師から話しを聞く機会を設け、健康に留意した生活が出来るように見守る。広報や勉強会の企画を支援する。(中村地区保健活動推進員との共催)</p>	毎月2回 計24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(36) 高齢者支援食事 会 四季の会	<p>【目的】 独居または老人世帯、日中独居の地域の高齢者のための交流の場の提供と情報提供交換の場とし給食支援活動を行う。</p> <p>【内容】 民生委員また南区食生活等改善委員の地区担当有志による4ヶ月に1回地域の食事会を開催する。広報を行い、食事会で行うレクリエーションの企画などを行う。</p>	年4回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(37) だれでもランチ	<p>【目的】ボランティア育成事業として開催した「男の料理教室」が地域住民の異世代交流のための支援活動として行う。</p> <p>【内容】男の料理教室で学んだ知識と技術によって地域住民誰もが参加できる（年齢を問わない）食事会を開催し交流する。広報を行い、食事会でレクリエーション活動をするボランティア団体のコーディネート</p>	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(38) 食品衛生講座	<p>【目的】地域及び公共の場で食品を扱う事業の担い手や家庭で調理を行う住民の食に関する安全な扱い等の講座。また職員も講座を受講し食の安全について学ぶ機会とする。</p> <p>【内容】行政の担当者による講座を実施する。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(39) 高齢者障がい児者支援ボランティア養成講座	<p>【目的】地域で活動する地域住民のボランティア育成。</p> <p>【内容】講師を招きボランティア活動の意義や役割を学ぶ。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(40) 高齢者障がい児者世帯支援 ちょこっとボランティアサークル	<p>【目的】地域の支援が必要な住民及び世帯の生活支援。</p> <p>【内容】一人暮らし及び支援が必要な世帯の要望により草むしりなどの手伝いを有償でおこなうサークル。</p>	随時

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(1) 子育て支援 ぼっかぼかひろば	養育者及び乳幼児	54,720	54,720	0	36,000	12,000	6,720
	15組/12回						
(2) 子育て支援 公園遊び ふれんど	養育者及び乳幼児	0	0	0	0	0	0
	15組/10回						
	¥0						
(3) 子育て支援 へいらくひよこクラブ	養育者及び乳幼児	0	0	0	0	0	0
	10組/10回						
	¥100						
(4) 障がい児余暇支援 ポップンハート	障害児・者	105,000	77,000	28,000	70,000	30,000	3,920
	8名/7回						
	¥500/回						
(5) 子育て支援 なかむらアートクラブ	子ども・青少年	141,720	141,720	0	120,000	15,000	6,720
	10組/12回						
	¥0						
(6) 子育て支援 親子食育講座	養育者及び乳幼児	13,560	6,060	7,500	3,000	10,000	560
	15組/1回						
	¥500						
(7) 子育て支援 夏休み子ども教室	子ども・青少年	16,120	13,120	3,000	5,000	10,000	1,120
	15組/2回						
	¥300/回						
(8) 子育て支援 冬休み子ども教室	子ども・青少年	5,560	1,060	4,500	0	5,000	560
	15組/1回						
	¥300						
(9) 子育て支援 春休み子ども教室	子ども・青少年	11,120	6,620	4,500	0	10,000	1,120
	15組/2回						
	¥300						
(10) 子育て支援 5丁目子育て広場	養育者及び乳幼児	13,000	7,000	6,000	0	10,000	3,000
	15組/4回						
	¥100						
(11) 異文化交流 料理と文化講座	地域	40,650	9,150	31,500	15,000	24,000	1,650
	15名/3回						
	¥800/回						
(12) 障害児者支援 料理講座	障害児・者	13,650	7,250	6,400	5,000	8,000	560
	8名/1回						
	¥800						
			323,700				

事業ごとに別紙に記載してください。

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(13) 地域支援 障害体験講座(コクアによる)	地域	6,000	6,000	0	0	5,000	1,000
	20名/1回						
	¥0						
(14) 高齢者支援 認知症サポーター養成講座	地域	27,222	27,222	0	22,222	5,000	0
	30名/4回						
	¥0						
(15) 中村地区社会福祉協議会主催 「健康と福祉七夕フェスタ」	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	延べ300名/日						
	¥0						
(16) 地域支援 健康と福祉 中村ケアプラ冬祭り	地域	30,000	30,000	0	0	30,000	0
	延べ300名/日						
	¥0						
(17) 中村地区社会福祉協議会支援 南いきいき中村地区のつどい	高齢者	0	0	0	0	0	0
	100名/回						
	0						
(18) 地域地区社会福祉協議会支援 中村地区施設連絡会	地域	0	0	0	0	0	0
	30/1回						
	¥0						
(19) 地域地区社会福祉協議会支援 なかむらアカデミア	地域	0	0	0	0	0	0
	30名/2回						
	¥0						
(20) レインボーフェスタ 認知症啓発コーナー	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	200名/1回						
	¥500						
(21) レインボーフェスタ フリーマーケット	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	400名/1回						
	¥0						
(22) 地域支援 なごみギャラリー	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	100名/4回						
	¥0						
(23) 中村地域ケアプラザ登録団 体連絡会「なごみの会」	地域	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	50名/6回						
	¥0						
(24) 地域支援 図書コーナー	地域	3000	3000	0	0	3000	
	/						
	¥0						
			96,222				

事業ごとに別紙に記載してください。

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(25) 高齢者ボランティア育成支援 デジタルカメラ講座	地域	64,680	42,180	22,500	60,000	3,000	1,680
	15名/3回						
	¥500/回						
(26) 高齢者支援 頭の健康講座 折り紙サロン	高齢者	36,000	18,000	18,000	24,000	12,000	0
	10名/6回						
	¥300						
(27) 高齢者支援 頭の健康講座 手作りサロン	高齢者	48,000	12,000	36,000	18,000	30,000	0
	12名/6回						
	¥500						
(28) 高齢者支援 頭と体の健康講座 ウォーキング講座	地域	10,000	4,000	6,000	0	6,000	3,360
	10名/6回						
	¥200						
(29) お茶飲みサロン 五丁目 はつらつ元気会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(30) 包括共催 介護者の集い なかむらいいきいき会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(31) 高齢者住宅 お茶のみサロン らくらく	高齢者	20,110	20,110	0	11,110	6,000	3,000
	15名/2回						
	¥0						
(32) 高齢者住宅 お茶のみサロン ゆうゆう	高齢者	20,110	20,110	0	11,110	6,000	3,000
	15名/6回						
	¥0						
(33) お茶飲みサロン 三丁目 ほっとやすらぎ会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(34) お茶飲みサロン ハイマート はばたき会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(35) 高齢者支援 唐沢はつらつ体操教室	地域	0	0	0	0	0	0
	15名/12回						
	年¥1000						
(36) 高齢者支援食事会 四季の会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	50名/4回						
	¥300						
			116,400				

事業ごとに別紙に記載してください。

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(1) 子育て支援 ぽっかぽか広場	<p>【目的】 子育て支援についてインフォーマルサービスや自助サークルの少ない地域であるための拠点づくり将来自主活動できるサークルづくり。</p> <p>【内容】 中村地区社会福祉協議会共催事業として実施する。地域で子育てしている養育者に対し保健活動推進委員や主任児童委員が相談にあたるなど集いの場を提供する。参加者同士が、育児や日常の話をしてリフレッシュできる場所となるように支援し仲間作りの場となるようにする。</p>	毎月1回 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(2) 子育て支援 公園支援者と公園で遊ぼう ふれんど	<p>【目的】 公園を会場として開催する子育て支援事業。外遊びを体験する支援事業。</p> <p>【内容】 中村地区の公園を会場として行う子育て支援事業。子育て支援者が子供と遊んだり、保護者、養育者に公園での遊びを指導する。また、子育てについての相談や、地域の子育てサークルの紹介をする。</p>	毎月1回 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(3) 子育て支援 へいらくひよこ 広場	<p>【目的】 子育て支援についてインフォーマルサービスや自助サークルの少ない地域であるための拠点づくり将来自主活動できるサークルづくり。</p> <p>【内容】 丘陵地の為、他の地区へ出かけることの不便な場所の為、地域内の町内会館を利用し開催する子育てサロン。中村地区社会福祉協議会共催で実施する。地域で子育てしている養育者に対し地域の担い手グループや主任児童員が相談にあたり、遊びの指導を行う。また、参加者同士が、育児や日常の話をしてリフレッシュできる場所となるように支援する。仲間作りの場となるようにする。</p>	毎月1回 計12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(4) 地域支援（放課後余暇支援事業 異世代、異文化、健全、障害児交流） なかむらアートクラブ	<p>【目的】 地域の子供たちの放課後余暇支援が目的。外国人教育生活相談所に通う子供たちや障がいのある子供もいっしょに集える場の提供。</p> <p>【内容】 担い手支援活動団体「アトラボオーバ」によるアート活動。作品となるものは展示して楽しむ。日ごろさまざまな違った環境にいる子供たちが同じ空間で遊ぶ場を提供する。</p>	毎月1回 計12回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(5) 障がい児余暇支援 ポップンハート	<p>【目的】 障害児の余暇支援事業をボランティアの協力で行うことで、障害者を地域で支える環境づくり。</p> <p>【内容】 ボランティア、地域住民の協力による学齢障がい児の余暇支援活動の実践。アートでさまざまな活動をする団体と企画、地域のボランティアとともに、作品を作ったり、簡単な料理やおやつ作りをする。 広報、経費、ボランティア募集はケアプラザが担当する。</p>	年7回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(6) 子育て支援 親子食育講座	<p>【目的】 こどもの食生活について留意すべき点を学んでいく講座。</p> <p>【内容】 食育を学んだボランティアによる『食』についての講義と調理の実践。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(7) 子育て支援 夏休み子ども教室	<p>【目的】 就園児、小学生対象長期休暇余暇支援</p> <p>【内容】 手芸や料理を行ったり、陶芸を体験してもらう機会を提供し、地域活動やボランティア活動を知っていただく機会とする。</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(8) 子育て支援 冬休み子ども教室	<p>【目的】 就園児、小学生対象長期休暇余暇支援</p> <p>【内容】 手芸や料理を行ったり 陶芸を体験してもらう機会を提供し、地域活動やボランティア活動を知っていただく機会とする。</p>	年1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(9) 子育て支援 春休み子ども教室	<p>【目的】 就園児、小学生対象長期休暇余暇支援</p> <p>【内容】 手芸や料理を行ったり 陶芸を体験してもらう機会を提供し、地域活動やボランティア活動を知っていただく機会とする。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(10) 子育て支援 (仮称) 5丁目子育て広場	<p>【目的】 子育て支援についてインフォーマルサービスや自助サークルの少ない地域であるための拠点づくり将来自主活動できるサークルづくり。</p> <p>【内容】 地域で子育てしている養育者に対し南区子育て支援者や主任児童員が相談にあたり、遊びの指導、支援を行う。また、参加者同士が、育児や日常の話をしてリフレッシュできる場所となるように支援する。仲間作りの場となるようにする。</p>	毎月1回 計10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(11) 異文化交流 料理と文化講座	<p>【目的】 地域に暮らす外国人との交流を深め、互いの文化を知り共に協力支援しあう関係作り。</p> <p>【内容】 その国の料理とともに歴史文化を学ぶ。交流のなかで違いや共通点を知り理解を深める。</p>	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(12) 障害者支援 料理講座	<p>【目的】 障害を持ちながら地域で暮らす障害者（おもに知的障害者の栄養指導等 食生活の改善。</p> <p>【内容】 出来合いのものや一種類の食品のみ接種する傾向がある対象者に簡単でバランスのとれた食事を指導する。一緒に調理、食事しながら行う。</p>	年1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(13) 地域支援 障害体験講座	<p>【目的】 障害者が地域の中で生活するため、障害について知っていただき理解、支援をしてもらえる環境を作る。</p> <p>【内容】 障害児の訓練会を主宰する親の有志が主催する「コクアの会」による障害理解のための啓発活動。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(14) 認知症サポーター養成講座	<p>【目的】 地域の住民や小中学校に通う生徒に向けて、認知症に対する正しい知識と認識を持っていただく。また認知症を発症しても暮らしていけるような地域の体制を作るための人材育成をする。</p> <p>【内容】 キャラバンメートの資格を持つ講師を招き、ビデオで事例を見た後に講師の話を聞き質疑応答をする。</p>	4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(15) 中村地区 社会福祉協議会 主催 「健康と福祉 七夕フェスタ」	<p>【目的】 地区社会福祉協議会が主催となり、横浜市地域福祉保健計画中村地区計画の実践事業の支援。</p> <p>【内容】 中村地区社会福祉協議会が主体となる「なかむらふるさとづくり実行委員会が主催して行う健康と福祉フェスタ。中村地域ケアプラザの登録団体や地域住民によって企画運営をする。中村地区をふるさとにしようという目的。地域の子供たちが楽しく交流できるコーナーや各種模擬店を設け活動団体の活動発表を行う。包括支援センターによる健康測定コーナーも開設。</p>	7月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(16) 地域支援 健康と福祉 中村ケアプラザ 祭り	<p>【目的】 横浜市地域福祉保健計画中村地区計画の実践事業。</p> <p>【内容】 健康と福祉フェスタ。中村地域ケアプラザの登録団体や地域住民によって企画運営をする。包括支援センターによる健康測定コーナー、食生活改善等委員会、地区社会福祉協議会共催で行う。</p>	2月 1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(17) 中村地区社会福祉協議会支援 南いきいき中村地区の集い	<p>【目的】 地域の高齢者の生活活性化激励の意味をもつ、中村地区社会福祉協議会の交流会。</p> <p>【内容】 町内会ごとに参加者を数人ずつ招集し地区社会福祉協議会、ケアプラザの協力で演芸会やグループワークを行う。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(18) 中村地区社会福祉協議会施設連絡会	<p>【目的】 中村地区内にある福祉保健団体や町内会活動をする住民に対し地区社協の意味や地域との係わりについて学ぼうとする。</p> <p>【内容】 南区社会福祉協議会や地域支援活動者、しせつなどから講師を招き講座を開催する。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(19) 中村地区社会福祉協議会 なかむらアカデミア	<p>【目的】 地域で活動する福祉保健団体や町内会活動をする住民に対し地区社協や地域とのかかわりについて学ぶ。</p> <p>【内容】 南区社会福祉協議会</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(20) 中村浦舟地区福祉施設及び教育 機関連携 レインボーフェスタ 認知症啓発コーナー	<p>【目的】 中村、浦舟、睦ケアプラザの包括支援センター、地域活動交流共催で行う認知症支援啓発活動。</p> <p>【内容】 レインボーフェスタ実行委員会のメンバーとして参加協力しブースをだす。</p>	年1回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(20) 中村浦舟地区福祉施設及び教育機関連携 レインボーフェスタ フリーマーケット	<p>【目的】 中村、浦舟ケアプラザ協力しフリーマーケットコーナーを運営する。</p> <p>【内容】 レインボーフェスタ実行委員会のメンバーとして参加協力しブースをだす。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(22) 地域支援 なごみギャラリー	<p>【目的】 地域交流室を利用する登録団体の交流が目的。情報ラウンジ、廊下の壁面を利用して地域住民、ケアプラザ利用者の作品展を開催する。ボランティアの場を提供する。</p> <p>【内容】 中村地域ケアプラザ内の壁面や情報ラウンジを活用して作品の展示を行う。ケアプラザ外で活動している人や町内会で活動している人は情報を得て発表の場として利用していただく。</p>	通年

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(23) ボランティア育成 地域支援 登録暖帯なごみの会	<p>【目的】 中村地域ケアプラザに登録し活動しているC団体の交流及び連絡会。</p> <p>【内容】 中村地域ケアプラザからの連絡会。利用者、団体の利用活動についてお知らせをする。情報の提供や問題点や改善点について意見交換をおこない、交流の場とする。</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(24) 地域支援 図書コーナー	<p>【目的】 情報ラウンジの利用促進。また地域の方の憩いの場として誰でも予約なく利用しくつろげる場を提供する。</p> <p>【内容】 図書コーナーとして市立図書館から払い下げられた書籍を中心に子供の絵本などを設置する。希望者には館外への貸し出しも行う。</p>	通年

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(25) ボランティア育成 デジタルカメラ講座	<p>【目的】 デジタルカメラの機能や使用法を学び、地域行事に出向き地域情報の収集活動を支援するボランティア育成。</p> <p>【内容】 講師を招いて基礎的な使用法を学ぶと共により効果的に撮影する方法を学ぶ。室内、室外、接写、人物など対象に合わせた撮影方法を学び、作品は館内に展示する。</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(26) 高齢者支援 頭と体の健康講座シリーズ 脳トレ 0から始める折り紙サロン	<p>【目的】 折り紙という伝統的な子供のころから慣れ親しんだ素材を使って指先を使う脳トレサロン。</p> <p>【内容】 講師を招いて簡単な作品を学びながらおしゃべりをするお茶のみサロン。滋養教に応じて簡単な体操やマッサージを行う。</p>	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(27) 高齢者支援 頭と体の健康講座シリーズ 手芸、文芸、歴史探訪お茶のみサロン	<p>【目的】 手芸や講演会を聞くなど会を開催し高齢者の集まる機会を提供する。</p> <p>【内容】 南区街の先生の登録者や地域の指導者を招き、高齢者をはじめ地域住民の交流の場を提供する。</p>	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(28) 高齢者支援 頭と体の健康講座シリーズ ノルディックウォーキングサロン	<p>【目的】 アウトドアの事業としてノルディックポールを利用してウォーキングを行うサークルを立ち上げる。</p> <p>【内容】 区の老人クラブ連合会が勧めているノルディックポールを使用するウォーキングを取り入れ中村地域ケアプラザと中村地区老人クラブ連合会共催で実施する。歴史散策や季節の花巡りなどの目的を設定し飽きないような工夫をする。実施前後は地域の体操指導者が準備、整理運動を行う。</p>	年6回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(29) 高齢者支援 お茶のみサロン 5丁目はつらつ元 気会	<p>【目的】 引きこもり防止と交流し顔なじみを作る場を提供する。</p> <p>【内容】 老人クラブ入会をためらう住民も参加しやすいサロンとして民生児童委員を中心に開催するお茶のみサロン。</p>	月1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(30) 高齢者支援介護 者の集い中村い きいき会	<p>【目的】 介護者のストレスを解消する場の提供。介護支援制度の情報提供や情報交換。</p> <p>【内容】 現在介護中、また今後のためにとの目的での参加者の交流。制度の話しや様々な福祉サービスについて情報提供をする。また介護施設の見学を行う。</p>	年5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(31) 高齢者支援 高齢者住宅住民 対象 お茶のみサロン らくらく	<p>【目的】 地域との交流が少ない住宅の住民に地域情報を提供したり介護予防のプログラムを実施する。</p> <p>【内容】 看護師や社会福祉士からの話や、レクリエーション、脳トレの為にクイズ、体操を行う。</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(32) 高齢者支援 高齢者住宅住民 対象 お茶のみサロン ゆうゆう	<p>【目的】 地域との交流が少ない住宅の住民に地域情報を提供したり介護予防のプログラムを実施する。</p> <p>【内容】 看護師や社会福祉士からの話や、レクリエーション、脳トレの為にクイズ、体操を行う。</p>	年2回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(33) お茶飲みサロン 三丁目 ほっとやすらぎ 会	<p>【目的】 高齢者住宅に住んでいる居住者の交流の場を提供し、顔の見える関係を作るきっかけの場とする。また健康についての話しや地域の情報を伝える場とする。</p> <p>【内容】 地区の民生児童委員や友愛訪訪問委員の協力をいただきながら、お茶のみサロンを行う。自己紹介や近況報告、簡単な体操などを行う。</p>	5月～3月 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(34) お茶飲みサロン ハイマート はばたき会	<p>【目的】 高齢者の引きこもり防止と仲間作りの場の提供</p> <p>【内容】 地区の民生児童委員や友愛訪訪問委員の協力をいただきながら、お茶のみサロンを行う。自己紹介や近況報告、簡単な体操などを行う。地域の住民の運営で行えるような支援をする。(山谷ハイマートで開催)</p>	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(35) 高齢者支援 唐沢はつらつ体 操教室	<p>【目的】 丘陵地域で、外出しにくい環境の高齢者の為の引きこもり防止と交流の場の提供</p> <p>【内容】 転倒骨折予防体操をレクリエーション体操と組み合わせておこなうプログラム。定期的に保健師や看護師から話しを聞く機会を設け、健康に留意した生活が出来るように見守る。広報や勉強会の企画を支援する。(中村地区保健活動推進員との共催)</p>	毎月2回 計24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(36) 高齢者支援食事 会 四季の会	<p>【目的】 独居または老人世帯、日中独居の地域の高齢者のための交流の場の提供と情報提供交換の場とし給食支援活動を行う。</p> <p>【内容】 民生委員また南区食生活等改善委員の地区担当有志による4ヶ月に1回地域の食事会を開催する。広報を行い、食事会で行うレクリエーションの企画などを行う。</p>	年4回

平成27年度 自主事業計画書

横浜市中村地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(37) だれでもランチ	<p>【目的】 ボランティア育成事業として開催した「男の料理教室」が地域住民の異世代交流のための支援活動として行う。</p> <p>【内容】 男の料理教室で学んだ知識と技術によって地域住民誰でもが参加できる（年齢を問わない）食事会を開催し交流する。 広報を行い、食事会でレクリエーション活動をするボランティア団体のコーディネート</p>	年4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(38) 食品衛生講座	<p>【目的】 地域及び公共の場で食品を扱う事業の担い手や家庭で調理を行う住民の食に関する安全な扱い等の講座。また職員も講座を受講し食の安全について学ぶ機会とする。</p> <p>【内容】 行政の担当者による講座を実施する。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(39) 障がい児者支援ボランティア養成講座	<p>【目的】 地域で活動する地域住民のボランティア育成。</p> <p>【内容】 南区障がい児者親の会「いずみの会」の有志「ココアの会」（啓発活動団体）を講師に招き障がい児者への特性などを学び理解をボ得て頂き地域で暮らす支援を求めボランティア活動への参加協力者を育成する。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(40) 高齢者障がい児者世帯支援 ちょこっとボランティアサークル	<p>【目的】 地域の支援が必要な住民及び世帯の生活支援。</p> <p>【内容】 一人暮らし及び支援が必要な世帯の要望により草むしりなどの手伝いを有償でおこなうサークル。</p>	随時

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(1) 子育て支援 ぼっかぼかひろば	養育者及び乳幼児	54,720	54,720	0	36,000	12,000	6,720
	15組/12回						
(2) 子育て支援 公園遊び ふれんど	養育者及び乳幼児	0	0	0	0	0	0
	15組/10回						
	¥0						
(3) 子育て支援 へいらくひよこクラブ	養育者及び乳幼児	0	0	0	0	0	0
	10組/10回						
	¥100						
(4) 障がい児余暇支援 ポップンハート	障害児・者	105,000	77,000	28,000	70,000	30,000	3,920
	8名/7回						
	¥500/回						
(5) 子育て支援 なかむらアートクラブ	子ども・青少年	141,720	141,720	0	120,000	15,000	6,720
	10組/12回						
	¥0						
(6) 子育て支援 親子食育講座	養育者及び乳幼児	13,560	6,060	7,500	3,000	10,000	560
	15組/1回						
	¥500						
(7) 子育て支援 夏休み子ども教室	子ども・青少年	16,120	13,120	3,000	5,000	10,000	1,120
	15組/2回						
	¥300/回						
(8) 子育て支援 冬休み子ども教室	子ども・青少年	5,560	1,060	4,500	0	5,000	560
	15組/1回						
	¥300						
(9) 子育て支援 春休み子ども教室	子ども・青少年	11,120	6,620	4,500	0	10,000	1,120
	15組/2回						
	¥300						
(10) 子育て支援 5丁目子育て広場	養育者及び乳幼児	13,000	7,000	6,000	0	10,000	3,000
	15組/4回						
	¥100						
(11) 異文化交流 料理と文化講座	地域	40,650	9,150	31,500	15,000	24,000	1,650
	15名/3回						
	¥800/回						
(12) 障害児者支援 料理講座	障害児・者	13,650	7,250	6,400	5,000	8,000	560
	8名/1回						
	¥800						
			323,700				

事業ごとに別紙に記載してください。

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(13) 地域支援 障害体験講座(コクアによる)	地域	6,000	6,000	0	0	5,000	1,000
	20名/1回						
	¥0						
(14) 高齢者支援 認知症サポーター養成講座	地域	27,222	27,222	0	22,222	5,000	0
	30名/4回						
	¥0						
(15) 中村地区社会福祉協議会主催 「健康と福祉七夕フェスタ」	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	延べ300名/日						
	¥0						
(16) 地域支援 健康と福祉 中村ケアプラ冬祭り	地域	30,000	30,000	0	0	30,000	0
	延べ300名/日						
	¥0						
(17) 中村地区社会福祉協議会支援 南いきいき中村地区のつどい	高齢者	0	0	0	0	0	0
	100名/回						
	0						
(18) 地域地区社会福祉協議会支援 中村地区施設連絡会	地域	0	0	0	0	0	0
	30/1回						
	¥0						
(19) 地域地区社会福祉協議会支援 なかむらアカデミア	地域	0	0	0	0	0	0
	30名/2回						
	¥0						
(20) レインボーフェスタ 認知症啓発コーナー	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	200名/1回						
	¥500						
(21) レインボーフェスタ フリーマーケット	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	400名/1回						
	¥0						
(22) 地域支援 なごみギャラリー	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	100名/4回						
	¥0						
(23) 中村地域ケアプラザ登録団 体連絡会「なごみの会」	地域	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	50名/6回						
	¥0						
(24) 地域支援 図書コーナー	地域	3000	3000	0	0	3000	
	/						
	¥0						
			96,222				

事業ごとに別紙に記載してください。

平成27年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
(25) 高齢者ボランティア育成支援 デジタルカメラ講座	地域	64,680	42,180	22,500	60,000	3,000	1,680
	15名/3回						
	¥500/回						
(26) 高齢者支援 頭の健康講座 折り紙サロン	高齢者	36,000	18,000	18,000	24,000	12,000	0
	10名/6回						
	¥300						
(27) 高齢者支援 頭の健康講座 手作りサロン	高齢者	48,000	12,000	36,000	18,000	30,000	0
	12名/6回						
	¥500						
(28) 高齢者支援 頭と体の健康講座 ウォーキング講座	地域	10,000	4,000	6,000	0	6,000	3,360
	10名/6回						
	¥200						
(29) お茶飲みサロン 五丁目 はつらつ元気会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(30) 包括共催 介護者の集い なかむらいきいき会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(31) 高齢者住宅 お茶のみサロン らくらく	高齢者	20,110	20,110	0	11,110	6,000	3,000
	15名/2回						
	¥0						
(32) 高齢者住宅 お茶のみサロン ゆうゆう	高齢者	20,110	20,110	0	11,110	6,000	3,000
	15名/6回						
	¥0						
(33) お茶飲みサロン 三丁目 ほっとやすらぎ会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(34) お茶飲みサロン ハイマート はばたき会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	15名/回						
	¥0						
(35) 高齢者支援 唐沢はつらつ体操教室	地域	0	0	0	0	0	0
	15名/12回						
	年¥1000						
(36) 高齢者支援食事会 四季の会	高齢者	0	0	0	0	0	0
	50名/4回						
	¥300						
			116,400				

事業ごとに別紙に記載してください。

